

【件名】区営自転車駐車場の改修等について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

中野区自転車利活用計画（令和5年6月）では、自転車利用の環境整備として、自転車の多様化に合わせた整備やICT化の推進等の取り組みを進めていくこととしている。既存自転車駐車場においてサービスの質を向上させ、利用促進に繋がりかつ利用者にとって使いやすい環境整備を進めていく。

1 自転車駐車場の状況と課題

自転車駐車場の多くが開設後20年以上を経過している。これまで点検や部品交換等を行い施設保全に努めていたが、劣化が進み更なる対策が必要となっている。

また、利用者の利用形態やライフスタイル等の変化に対し、施設形態やラック形状などについて柔軟に対応する必要がある。

2 自転車駐車場の保全・改修の方針

（1）基本的事項

安全・安心に関する施設改修を優先的に行いながら、利用環境改善に関する改修も並行して進めるとともに、施設を長く利用できるよう、定期的な施設点検調査や長寿命化を図るための予防保全型の維持管理を行っていく。

（2）施設、設備、機能別の方針

①地下自転車駐車場

対象：東中野駅自転車駐車場、中野坂上駅自転車駐車場

その他の地下自転車駐車場においては、施設の状況等を鑑みながら必要に応じて同様に行っていく。

進捗：現在、改修設計を委託。令和8年度以降、工区分けし順次改修を行う。

内容：過去の調査結果からコンクリート躯体自体の構造的欠陥は見られていない。

ひび割れによる水漏れなどの表面的な損傷が見られるため、壁面等の補修を行っていく。その他、電気・機械設備の更新を進める。

②機械式自転車駐車場

対象：杉山公園地下自転車駐車場

進捗：未実施。当該施設は2010年に開設し15年ほど経過しており、特殊な形状の車両に対応していない等の要因により利用率が低い。杉山公園は公園再整備計画に基づく再整備公園のため、時期を勘案し施設改修等を検討する。

内 容：未定（当面、現状と同様に点検と部分修繕を行う）

③安全・安心に関する改修

対 象：防犯カメラ、照明（LED化）

進 捗：順次実施中。令和9年度に完了予定。

内 容：防犯カメラは、実施済みの施設を除き全施設にて耐用年数などを考慮し更新する。照明は、既存灯具の製造が廃止されることを踏まえLED化する。

④利用環境改善に関する改修

対 象：ラック、ゲート等

進 捗：利用状況や利用者需要を勘案し検討している。優先順位を決め実施する。

内 容：ラックに関する課題について、撤去による平置きへの変更を含めより使いやすい形状を検討する。

時間利用（○時間無料、○時間ごとに～円）やキャッシュレス決済ができる施設を増やすために入口ゲートや電磁ラック等の導入を検討し、可能な範囲で改修する。その他、可能な範囲で対象車両の拡大を検討する。

⑤その他の改修

対 象：管理人室、舗装、フェンス等

進 捗：必要に応じ上記④と合わせて検討する。

内 容：その他各種設備について、施設の利用状況や運営方法、周辺環境などを総合的に勘案し、適宜設置及び更新を行う。

3 近年の実施内容と今後の予定

令和6年度 東中野駅・中野坂上駅自転車駐車場躯体調査
新江古田自転車駐車場拡張工事

令和7年度 中野坂上駅自転車駐車場（ベルトコンベア）
東中野駅自転車駐車場（防火扉）
野方第二・鷺宮南自転車駐車場（防犯カメラ）
東中野駅・中野坂上駅自転車駐車場改修設計
全自転車駐車場劣化度調査

令和8年度 東中野駅・中野坂上駅自転車駐車場（ベルトコンベア等）
自転車駐車場9箇所（防犯カメラ）
自転車駐車場10箇所（照明LED化）

令和9年度 上記内容に基づき順次検討・実施する。